

今年度の取組について

(2) 地域学校協働活動及び放課後子供教室について

地域学校協働活動及び放課後子供教室について

1. 地域学校協働活動

(1) 概要

幅広い地域住民（高齢者、保護者、PTA、NPO 団体等）の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「地域とともにある学校」「学校を核とした地域」づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。

(2) 地域学校協働本部について

幅広い地域住民、団体などが参画し、緩やかなネットワークを作り地域学校協働活動を推進していく体制として、塩竈市教育委員会が地域学校協働本部を設置する。

【構成員】

① 地域コーディネーター（3名）

地域連携担当教諭と連絡・調整を図りながら、学校のニーズと地域住民の思いをつなげ学区内における地域住民がボランティアとして参画する教育活動を推進する。

② 地域連携担当教諭（12名）

地域の支援や参画について、学校のニーズを取りまとめるとともに、地域コーディネーターと連携しながら、地域と連携・協働した教育活動を推進する。

③ その他の教育委員会が必要と認める者（商工会議所、スポーツ推進員、公民館職員）

学校支援や地域活動への理解と経験を有し、専門的及び多角的な視点から地域学校協働活動の推進を図る。

(3) 進捗状況について

1) 地域コーディネーター委嘱状交付（令和3年5月19日）

2) 塩竈市地域学校協働活動研修会Ⅰ（令和3年5月19日）

3) 第一回地域学校協働本部会議の開催

日時：令和3年5月19日（水）15:30～

会場：塩竈市公民館図書室

内容：・地域学校協働活動の推進体制の確認

・今年度の各校の地域学校協働活動について

・地域と学校間の情報交換

4) その他、民生委員会長会や地区会での地域学校協働活動の周知や参画の依頼など、地域を回り趣旨説明や協力要請等を行っている。

(4) 各校の地域学校協働活動の取組

・第一小学校「お花見遠足」

学校運営協議会の提案から実現。地域コーディネーターが声を掛け、交通安全指導や見守りなど保護者や地域の方々の協力を得て実施することができた。

・杉の入小学校「朝の検温ボランティア」

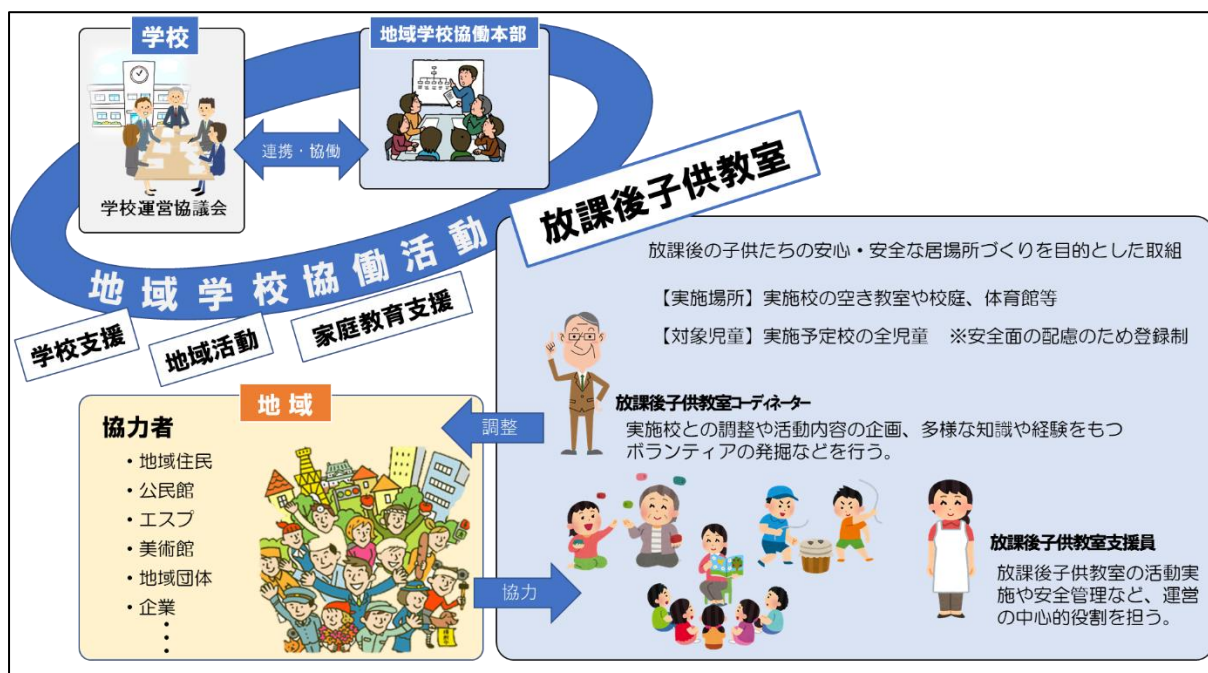
学校だよりで学校支援の呼び掛けをしており、朝の検温のお手伝いを保護者の方々が行ってきている。

2. 放課後子供教室

(1) 概要

放課後子供教室は、放課後の小学校施設等を活用し、子供たちの安心・安全な居場所づくりを目的とした取組である。地域の方々や保護者の協力を得て、学習や運動、伝承遊びなど体験活動や地域住民との交流活動等を行うことにより、地域で子供を育む環境を充実させ、子供たちの学びを支える。

(2) 放課後子供教室実施体制図



(3) 今年度の実施について

	第一小学校	杉の入小学校
開催期間	令和3年6月1日(火) ～令和4年2月24日(木) (全57日)	令和3年6月4日(金) ～令和4年2月28日(月) (全55日)
活動時間	1・2年生 14:15～15:30 3～6年生 15:00～16:00	15:00～16:00
参加登録数	56名(応募数70名)	41名(応募数52名)
	<p>募集定員を超える応募があったため、放課後の子供の居場所づくりを目的としていることから、同目的の放課後児童クラブ「仲よしクラブ」の登録者以外とした。</p> <p>ただし、放課後児童クラブと連携を図り、月一度の体験活動には、仲よしクラブの児童も参加できるようにする。</p>	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題や自主学習等の学習支援 ・月に一度の体験活動(一小は七夕飾りづくり(6/22)、杉小は松島自然の家の出前講座でMAP※(6/18)を実施予定) 	

※ MAP…アクティビティと呼ばれる体験活動を通して、仲間との信頼関係を高めたり、絆を深めたりするプログラムで、宮城県独自の教育的手法。